

事業実績書

団体名	阿知須地域づくり協議会
-----	-------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

支えあう心 住みつけたいまち あじす

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	「みんなが主役元気のあるまちをめざして」		
	事業名	地域づくり計画策定事業	決算額	69,380円
②	視点	「みんなで創るきれいなまちをめざして」		
	事業名	地域内観光資源整備事業	決算額	1,510,665円
③	視点	「すばらしい阿知須の財産を守り人財を活かすまちをめざして」		
	事業名	地域を元気にする支援事業	決算額	452,260円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
<p>①第3次地域づくり策定にあたっては、事業部会の三つの部会で策定に取り組むことにした。そこで、第一段階として、部会員全員にアンケートによる意向調査を行った。この結果、第2次計画のスローガン及び五領域の活動テーマとめざす姿については現行どおりとし、各領域毎の活動計画(課題・活動目標・活動)については一部見直しをおこなうことにした。このため、五領域の見直しについては部会ごとに検討会議を開催し、第2次計画の見直し(案)を策定したので、今後令和3年度本会の総会で構成員の承認を得て、地域に皆に公表する運びとなっている。</p>	○
<p>②阿知須の豊かな自然を守り育て潤いと安らぎのあるまちを目指し、観光資源の魅力向上と発信のため、阿知須合同納骨塔周辺の緑化、公園化を目指しボランティアの定期的な活動をおこなっている。今年度は、納骨塔参道にこれまで以上に心の安らぎが感じられる新たな樹木の植え替えを行った。植え替えに際し作業参加者は、樹木の専門家から指導を受けながらの作業であったが、作業過程での学習で知識も豊富になり、やりがいと楽しみが芽生えた感がある。また、周辺の景観をよくするため、竹藪の伐採に取り組んだ。これらの活動により、この地「あじすふるさとの丘公園」の魅力が発信出来よう、これからも地域の皆が丸となり、さらなる環境整備に努めようとする意気込みを感じることが出来た。</p>	○
<p>③4年目を迎えたSUPの普及活動は、コロナ禍での開催のため、三密を避けることから運営方法に苦慮し、一回当たりの参加人数は例年よりも半数以下にした。しかし、サブボードは計画的に数を増やしていることから、これまで以上に内容の濃い体験会が出来たように思える。なお、このことについては、参加者からの感想で充実感と達成感を味わうことが出来たという言葉が聞けた。なお、今後はサブ体験会の会場や、サブを活用しての活動内容について新たな発想をもって取り組むことで、さらなる普及を目指すところである。</p>	○

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

<p>今年度は、第2次阿知須地域づくり計画の最終年ということで、まちづくりのスローガン「支えあう心 住みつけたいまち あじす」実現のため、3つの事業部会(地域振興・地域個性創出部会、地域福祉・安心安全部会、環境づくり部会)がこれまでの事業・活動の評価を行いそれぞれの改善にも心がけ取り組むことにしていた。しかし、新型コロナウイルス感染対策の徹底を図るため、大部分の事業・活動が中止となった。このため第2次計画の1年延長も検討したが、このことは、第3次計画に引き継ぐことで、今後とも地域づくり協議会の事業・活動の啓発・発信力と、地域市民の地域づくりに対する関心度・期待度を高めることで、地域づくりに対する参加意欲を喚起し、皆が参加したくなる活動を目指したいと考えている。なお、本年度は幸い本会が支援する事業「高齢者の健康づくり」をテーマとした阿知須での介入研究が開始されたことで、この事業が地域の健康づくりそして、人材育成にも寄与できると期待しているところである。</p>

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	4,028,631円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務局員:2名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務運営を行なうことができた。 (今後に向けて) よりスムーズに事務運営を行うため体制を強化していきたい。

(2) 地域振興

事業名	人権教育推進支援事業
事業費	120,000円
事業概要	(実施内容) 人権教育コンクールを実施(8月～9月実施) ポスター印刷、自治会配布 (実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日 (参加人数) 1,000人 (成果) 児童、生徒だけの取り組みだけでなく、地域にも根づくようになった。 (評価) 特に児童、生徒の取り組みは地域から評価されている。 (今後に向けて) 今後も人づくりの一環として事業・活動を推進する。

事業名	生涯学習・スポーツ支援
事業費	180,000円
事業概要	<p>(実施内容) AJISU駅伝大会を共催 自治公民館での生涯学習、コミュニケーションづくり推進のための活動に対して支援</p> <p>(実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日</p> <p>(参加人数) 1,000人</p> <p>(成果) 地域住民の健康づくりと親睦が図られている。 自治会内のコミュニケーションを図ることにより、自治会活動の活性化がうかがえる。</p> <p>(評価) 地域活動や自治会活動への参画意識の高まりに期待できる。</p> <p>(今後に向けて) 今後も支援して行きたい。</p>

事業名	人材育成
事業費	307,250円
事業概要	<p>(実施内容) 阿知須まちづくり応援事業実施団体支援(2団体) イベント用スタッフジャンパー製作</p> <p>(実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日</p> <p>(参加人数) 400人</p> <p>(成果) 応援事業の取り組みで、地域外からの交流人口の増加が見られる。</p> <p>(評価) 地域づくりにおける人づくり、交流のまちづくりの必要性を意識するようになった。</p> <p>(今後に向けて) 人づくりを地域づくり協議会の重要課題として取り組む。</p>

事業名	情報発信
事業費	384,260円
事業概要	<p>(実施内容) 阿知須地域づくり協議会だよりの発行、ホームページ管理 自治会広報紙発行への支援(5自治会) メール配信事業の支援(4自治会)</p> <p>(実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日</p> <p>(参加人数) 5,000人</p> <p>(成果) ホームページにより地域の幅広い年齢層に情報発信することで地域づくり協議会への理解協力を得ることができた。 また、各自治会が積極的に自治会広報紙の発行に取り組む気運がたかまった。</p> <p>(評価) 自治会広報誌の発行を推進するためには、各自治会の運営にかかる人材確保と養成が必要。</p> <p>(今後に向けて) 今後も情報発信を継続していきたい。</p>

事業名	地域づくり計画策定
事業費	69,380円
事業概要	<p>(実施内容) 第2次計画の見直しについて、事業部会で意識調査を行い、この結果を受け第3計画策定のための作業に入った。 なお、策定作業は、専門部会でいった。</p> <p>(参加人数) 80人</p> <p>(成果) 第2次計画の評価を真剣に行うことが出来た。</p> <p>(評価) 第2次計画策定から5年間、各年度ごとに事業・活動を評価、改善し取り組んできたが、今回は、改めて見直しの良い機会となった。</p> <p>(今後に向けて) 今回の計画を令和3年度の総会で承認いただき、地域の皆に公表することになる。</p>

事業名	食と農の関係づくり
事業費	170,819円
事業概要	<p>(実施内容) 「きらら家彩農園」の管理・運営</p> <p>(実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日</p> <p>(参加人数) 利用世帯 12世帯 70人</p> <p>(成果) 地域外からの農園利用者が増加している。なお、空スペースの活用でさつまいもを栽培。今年度は、阿知須中学校の3年生が受験を控えていることから、激励を兼ね学業成就の願いをこめて焼き芋を提供した。</p> <p>(評価) 農園開園の目的を、改めて確認することが出来た。卒業生の答辞で、焼き芋の思いを書き述べてくれたそうです。</p> <p>(今後に向けて) 利用者同士の交流が高まり、さらに周知に努め仲間を増やしたい。</p>

(3) 地域福祉

事業名	子育て支援
事業費	40,000円
事業概要	<p>(実施内容) 赤ちゃん中学生とのふれあい実施団体の打合せ、スライド作成、赤ちゃん人形購入への支援</p> <p>(実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日</p> <p>(参加人数) 160人</p> <p>(成果) 子育ての悩みを相談したり、大変さを理解してもらうことにより、子育てに自信を持ち楽しく向き合える仲間を増やすことが出来た。</p> <p>(評価) 子育て世代のネットワークを広げることができ、思春期学習の為のスタッフの育成が出来た。</p> <p>(今後に向けて) 今後も支援していきたい。</p>

事業名	健康づくり推進支援
事業費	197,952円
事業概要	<p>(実施内容) 活動量計を意識しながらの生活習慣づくり「チャレンジ！フィットネスinあじす」 なお、この事業の指導助言者として、NPO法人山口ヘルスプロモーションネットワークに業務委託をしている。</p> <p>(実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日</p> <p>(参加人数) 200人</p> <p>(成果) 健康づくりに積極的で、参加者の多くが強い意欲をもって健康づくりに取り組めた。</p> <p>(評価) 介護予防につながる健康づくり、体力づくりを日頃から心がけるようになった。</p> <p>(今後に向けて) 今後も健康づくり活動を支援して行きたい。</p>

事業名	青少年健全育成
事業費	258,052円
事業概要	<p>(実施内容) 青少年健全育成事業への支援 山口県けん玉道大会共催 教育ネット 地域連携カリキュラムポスター作成支援 中学生へ焼き芋提供</p> <p>(実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日</p> <p>(参加人数) 1,200人</p> <p>(成果) 地域の大人が地域の子どもを温かく見守ってくれている。 子どもたちと地域の大人とのふれあいの場が提供できた。</p> <p>(評価) 子どもたちを地域で見守り、育んで行くための気運が高まってきている。</p> <p>(今後に向けて) これからも地域の子どもたちを地域の皆で育てる気運をさらに高めていく。</p>

事業名	高齢者対策事業
事業費	80,000円
事業概要	<p>(実施内容) コミュニティ交通協議会活動支援</p> <p>(実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日</p> <p>(参加人数) 150人</p> <p>(成果) 高齢者等の交通手段としてのコミュニティ交通を運営する協議会を支援することで継続運行に寄与した。</p> <p>(評価) 同上</p> <p>(今後に向けて) 今後も活動を支援して行きたい。</p>

事業名	支えあい意識の向上事業
事業費	19,000円
事業概要	<p>(実施内容) 支え合い活動推進事業、世代間ふれあい事業検討部会開催(自治会等への啓発活動)</p> <p>(実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日</p> <p>(参加人員) 40人</p> <p>(成果) 地域での子どもと大人との交流活動及び見守り活動の一環として、事業の取り組みに努めたが地域の反応が弱い。 コロナ禍で期待も難しい現状である。</p> <p>(評価) 同上</p> <p>(今後に向けて) 地域の課題解決のため、自治会事業として取り組めるよう制度の見直しを検討する。</p>

(4) 安心・安全

事業名	地域防災意識向上
事業費	28,600円 /
事業概要	(実施内容) (実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日 (参加人数) 250人 (成果) コロナ禍で単位自治会の活動を控える傾向があったが、本会が備えている水消火器を活用しての防火訓練は行われていた。 (評価) 地域防災の意識が高まり自主防災組織の立ち上げ意識が高まった。 (今後に向けて) 今後も地域防災意識の高揚に努める。

事業名	メール配信
事業費	66,000円 /
事業概要	(実施内容) 緊急時のメール配信、登録者拡大のための周知 (実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日 (参加人数) 1,000人 (成果) 防犯情報、地域で行われる行事等の周知ができた。 (評価) 地域情報の共有ができ情報を早く知るため単位自治会での登録も増えてきている。 (今後に向けて) さらに登録者及び単位自治会での登録を推進する。

(5) 環境づくり

事業名	環境美化推進
事業費	394,720円 /
事業概要	(実施内容) ・地域の環境美化活動の一環として、単位自治会、中学生ボランティアがプランターの花植 ・県道善和阿知須線花ボランティアの取組み以外のツリーサークル内を草刈 ・千鳥ヶ浜海岸清掃 (実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日 (参加人数) 700人 (成果) 自治会単位で、花植えでゴミ集積所周辺の環境美化活動に取り組んでいる。今年度も中学生のボランティアが駅通りのプランターの世話を積極的に取り組み地域の皆から好評を得た。なお、コロナ禍で中学生が活動できない時期は、地域市民が補うことで、新たなボランティアを発掘することが出来た。海岸清掃はフェイスシールドを提供することで、新たな試みが出来た。 (評価) 環境美化活動のためのボランティア意識が高く積極的に活動されている。 (今後に向けて) 参加意欲をさらに高めながら今後も継続していく。

事業名	地域内観光資源整備
事業費	1,510,665円 /
事業概要	(実施内容) あじすのふるさとの丘公園への取組み(竹藪伐採で環境整備、桜園の草刈り、アジサイの植栽管理、看板の設置) (実施時期) 令和2年4月1日～令和3年3月31日 (参加人数) 300人 (成果) 地域の自然環境を活かすための事業・活動として地域の皆が着目するようになった。 (評価) 地域の自然を活かし交流のまちを目指す目標に向かっている。 (今後に向けて) 地域発信するために今後も環境力を活かすための整備を進める。

(6) 地域個性創出

事業名	あじす発信イベント支援
事業費	280,500円
事業概要	(実施内容) 阿知須の文化を発信し、産業振興を目指す事業を支援(ひなもんまつり等イベント会場環境整備支援) (実施時期)令和2年4月1日～令和3年3月31日 (参加人数) 50人 (成果) コロナ禍だからこそ取り組む事業を支援することが出来た。 (評価) 阿知須発信イベントの見直しの良い機会となった。 (今後に向けて) 阿知須の良さを広めるため、関係者が知恵を絞りより良いイベントを企画し、今後とも発信をしていく。

事業名	文化を守り継承発展させる支援
事業費	68,000円
事業概要	(実施内容) 伝統芸能・地域文化継承団体支援 (実施時期)令和2年4月1日～令和3年3月31日 (参加人数) 600人 (成果) 地域の次世代に伝統文化の継承ができた。 (評価) 郷土の芸能文化を継承することで、子どもと大人との絆も深まり阿知須地域の伝承活動の輪が広がりつつある。 (今後に向けて) 郷土芸能文化伝承を継続する。

事業名	文化を高める支援
事業費	100,000円
事業概要	(実施内容) 生涯学習(文化活動の振興と推進)団体の支援 (実施時期)令和2年4月1日～令和3年3月31日 (参加人数) 1,000人 (成果) 阿知須の文化を発信するため新たな発想での文化祭の開催や、今後の発展を期し記念誌の発行に取り組まれた。 (評価) 心豊かな文化を創造するための活動が意欲的に行われている。 (今後に向けて) 文化全体の理解を深めていく。

事業名	地域を元気にする支援
事業費	452,260円
事業概要	(実施内容) スタンドアップパドルボード(SUPボード)購入、普及、体験会実施 (実施時期)令和2年4月1日～令和3年3月31日 (参加人数) 120人 (成果) スタンドアップパドルボード(SUPボード)体験会は6日間開催し延べ79人が参加した。 (評価) コロナ禍で一回当たりの参加人数を減少したことから、これまでとは違った体験をすることが出来た。 (今後に向けて) これまでと違った会場での開催で交流機会と交流人口を増やしたい。